



コニカミノルタ、複合機初の「香港グリーンラベルスキーム」認証を取得 - 製品ライフサイクルを通じた環境配慮への取り組みが認証第一号へ -

2011年3月23日

コニカミノルタビジネステクノロジー株式会社（本社：東京都千代田区、社長：木谷 彰男）の香港における販売会社コニカミノルタビジネスソリューションズ（香港）社（本社：香港、社長：中田 裕司、以下、コニカミノルタ）は、香港の環境ラベル「香港グリーンラベルスキーム」の認証を、複合機として初めて取得いたしました。

「香港グリーンラベルスキーム」は、香港環境促進会* (Hong Kong Green Council) が運営する環境基準・認証マークです。認定に当たっては、有害物質の削減はもとより、製品ライフサイクルを通じ、原材料・部品の製造から完成品組み立て、流通、使用、最終処分に至るプロセスにおける環境負荷を考慮した厳しい基準が設けられています。



この度、コニカミノルタは、カラー複合機『bizhub（ビズハブ）C360』、『bizhub C280』、『bizhub C220』の3機種について、複合機として初の認証を取得いたしました。今回認証を取得した機種は、いずれも製品ライフサイクルの全段階でCO₂削減などの環境負荷低減に取り組み、消費電力を大幅に抑えた省エネ設計によりCO₂排出量を削減、トナーボトルの梱包箱サイズの大幅な小型化などで省資源化を実現、さらに、材料に植物由来成分を含むデジタルトナー with Biomass の使用により石油由来資源の使用量を抑制するとともに、トナー製造・使用時の省エネ・省資源化を実現するなど、オフィスやビジネスに求められる高い環境性能を提供しています。

コニカミノルタグループでは、1992年1月に複写機分野において、世界で初めてドイツの環境保護マーク「ブルーエンジェルマーク」の認証を受けて以来、改訂毎に基準をクリアし、認証を取得しています。また、カナダ政府によって設立された北米で最も権威のある環境基準・認証マークである「エコロゴ」の認証を、デジタル複合機12機種について、他社に先駆けて2009年に取得しました。さらに、先ごろ中国環境保護部が新たに導入した「中国環境ラベル低炭素製品認証」制度でも、複合機、プリンター合計11機種の認証を取得しました。その他に、国際エネルギースタープログラム基準適合や国内の「エコマーク」認定も各種機種が取得しています。

コニカミノルタグループでは、環境への配慮を経営の最重要方針の一つと位置づけ、製品の開発・設計の段階からリサイクルに至るまで、省エネ・省資源・安全性を追求し、環境親和性の高い商品・サービスの提供に努めています。各国の環境保護認定制度への対応は言うまでもなく、持続可能な地球・社会の実現に貢献し、グローバル企業としての責任を果たすために、これからも地球規模での環境保全を推進してまいります。

* 香港環境促進会：民間非営利団体。「香港グリーンラベルスキーム」の制度や運営については、香港環境促進会、香港生産力促進局、学会、産業・商業部門、環境団体の代表者からなる諮問委員会が設置され、助言が行われている。

関連リンク： 複合機／複写機 <http://www.konicaminolta.jp/business/products/copiers/index.html>
環境への取り組み <http://www.konicaminolta.jp/about/csr/environment/index.html>

本件に関するお問い合わせ先

コニカミノルタホールディングス株式会社 広報グループ 土井
T e l : 0 3 - 6 2 5 0 - 2 1 0 0